

和顔愛語

わがんあいご

にまえる



十六羅漢 迦理迦尊者

和顔愛語

(わがんあいご、又は、わげんあいご)

いつも、やわらかくおだやかな笑顔で、相手を思いやる言葉をかけ合うことです。

「和願」。「和」とは、「なごむ」とけあう、やわらぐ「こと、そのような笑顔でありたい。

そして「愛語」。やさしくあたたかな心から、自然に語られる言葉を持ちたい。

その時、皆、「一人じゃないんだ」と、気付いて心がほっこりするのでしょうか。

大雄山 最乗寺